

不法投棄、許しません！！

— 屋島 長崎の鼻にて —

おかげさまで20周年



春が終わり梅雨を迎えるこの季節。

去る5月30日（ごみゼロの日）に開催された不法投棄パトロールに参加しました。6月5日の「環境の日」までの「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」期間中に開催される取組みの1つで、今年で10回目です。

今回のパトロール場所は屋島の「長崎の鼻」（ながさきのはな）近辺です。屋島の北端に位置するこの場所は、小豆島や豊島（てしま）、大島に男木島、女木島など瀬戸内海の島々を見ることが出来ます。



また1853年のペリー提督が軍艦を率いて浦賀に来航したのをきっかけに、1863年には高松港を守る為、江戸幕府の命令でこの地に砲台が築かれたこともあります。

今回のパトロールは大規模で、警察の方、各種衛生・清掃関係の組合の方も多数ご参加でした。弊社からは営業企画部長の多田が参加させて頂きました。

屋島の鼻付近をパトロールしたところ、家電をはじめ沢山の不法投棄が見つかりました。中には「この日にあわせて不法投棄したのか？」と思うほどかなり最近不法投棄されたような冷蔵庫もありました。

瀬戸の島々が見える場所、かつて高松の港を守っていた場所が、不法投棄であふれているのは実に残念な事です。

“いつしか不法投棄は無くせる”、そう信じて活動を続けています。

